

令和6年度
なはし創業・就職サポートセンター運営等業務委託

委託事業実施報告書

株式会社プラスキャリア
(令和6年4月～令和7年3月)

1. 事業概要

(1) 事業期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(2) 開所時間

9:00～18:00

(3) 開所日

月曜日～金曜日

(4) 実施場所

- ・なはし創業・就職サポートセンター〔沖縄県那覇市銘苅 2-3-1 那覇市民協働プラザ地下1階〕
- ・那覇市役所本庁舎〔那覇市泉崎1丁目1番1号〕

(5) 当社相談員

大城正子、本永万希子、伊波尚子

補佐：田中宏和、中村成志、與世川睦月

(6) 実施業務

- ・創業・就職相談業務
- ・連携支援機関の案内及び紹介
- ・創業・就職支援セミナーの開催
- ・創業・就職に関する情報収集・提供
- ・その他創業・就職全般的な相談業務
- ・創業・就職後の支援
- ・出張相談（那覇市役所：4月～3月 12回）

2. 創業相談

(1) 創業相談員

大城正子、本永万希子、伊波尚子

補佐：田中宏和、中村成志、與世川睦月

(2) 利用者総数

総数：1001（男性：429名 女性：572名）

※資料添付

(3) 相談件数

相談件数：185件（男性：92名 女性：93名）

※資料添付：詳細内訳

(4) 「特定創業支援事業」

・証明書発行人数：67名

・証明書発行件数：107数

(5) 後追い調査

後追い件数：164件

(6) 創業件数

件数：18件

(7) 創業相談業務について

総括

2025年度の創業相談件数は185件であった。相談者の内訳として、男性は92名であり、そのうち69名（約75%）が30～40代であった。また、女性は93名で、そのうち67名（約72%）が30～40代と、若い世代の創業相談が多かった。

一方で、20代の相談者は社会人経験が短いものの、早い段階で独立を目指す人も多く、事業計画の初期段階から相談を求める傾向が見られた。また、50代以降の相談者は、早期離職に伴う創業や、趣味や特技を活かした創業を目指すケースが多かった。

全体として、以下のような相談ケースが多かった。

〈相談ケース1〉児童福祉サービスでの創業

相談内容：学童指導員などの実務経験を持つ人で、「これまでの経験を活かし、独立して児童福祉サービスを提供したい」と考えている。一方で、創業に関する知識が不足しており、「何から始めたらよいかわからない」「資金調達の方法が不明」「許認可の基準が分からない」という悩みを抱えている。「子どもたちのためにより良い環境を作りたい」という強い想いを持っているが、事業計画の立て方や資金繰りの計画が甘く、実現性に課題があるケースが多い。

特に、行政の許認可が必要な事業が多く、審査基準や手続きのハードルを理解できていないケースが目立った。

〈相談ケース2〉移住して創業

相談内容：県外から沖縄へ移住したい、またはUターンで地元に戻り創業したいと考えている。

「体の健康を考え、沖縄の温暖な気候が魅力的であるため移住したい。また、新しい事業を始め

るにあたり、沖縄はまだ開拓の余地があると考えている」といった理由での相談。具体的な事業アイデアとしては、飲食業、オンラインを活用した EC サイト関連事業などが挙げられる。しかし、相談者の多くが事業計画を十分に作成しておらず、「とりあえずやってみたい」という漠然とした希望を持っている。

また、創業資金についても「補助金や助成金を活用すれば何とかなる」と考える人が多く、自己資金の確保や収益化の戦略が不十分なケースが目立つ。

さらに、移住後の生活基盤（住居・生活費）の確保を後回しにしている人も多く、生活費と事業資金の両方を見据えた計画が必要である。

〈相談ケース 3〉美容・健康分野での創業

相談内容：エステ・マッサージ・リラクゼーションサロン、ヨガスタジオ、フィットネス関連の創業を検討している相談者が多い。相談者の多くが「これまでの経験や資格を活かし、自分の店舗を持ちたい」と考えているが、開業資金の不足や集客方法の不明確さが課題となっている。「とにかく自分のお店を持ちたい」と意気込んでいるものの、事業計画を立てずに物件探しを始めるケースが多い。

また、競争が激しい業界であるにもかかわらず、差別化やターゲット層の明確化が不十分な場合が多く、「どこにでもあるサロン」になってしまうリスクが高い。

さらに、固定費（家賃・設備費）を抑えずに初期投資をしてしまうと、資金繰りが悪化し、短期間で廃業する可能性がある。

〈相談ケース 4〉創業後の集客に関する課題

相談内容：創業相談の中には、創業後の集客に課題を感じている人も多かった。特に、事業計画を立てずにフランチャイズ（FC）店を創業し、本部の広告のみで十分な集客ができると思い込んでいたケースが見受けられた。また、Instagram やチラシ広告などを試してみたものの、反応が悪いという理由で継続しない相談者も多かった。しかし、集客は試行錯誤しながら改善していく必要があるため、「なぜ反応が悪いのか」「どのように改善できるのか」を分析し、次の施策につなげる意識が重要である。多くの相談者は、マーケティングの知識やデータ分析のスキルが不足しており、広告や SNS の効果的な活用方法が分からないといった課題を抱えていた。

提言

1. 起業準備段階での基礎知識の強化
2. 助成金・補助金に依存しない創業支援
3. 低コストで始められる創業方法の提案
4. 伴走型支援の強化

今年度、沖縄県信用保証協会の職員による相談会を開催した。事業計画書の作成や融資に関する相談を行うことで、自分の事業を見直す機会となったケースもあった。

しかし、相談の中で事業内容に厳しい指摘を受け、結果的にその後の相談が途絶えてしまうケースも見受けられた。このような状況を改善するためには、事業のブラッシュアップをサポートする仕組みや、継続的に相談できる環境を整えることが重要である。

3. 創業：創業・起業スクーリング

今年度は、創業・起業スクーリングを3回実施することができ、8名が参加した。

参加者全員が自身の事業を始めたいと考えている方々であったため、やりたい事業について意見を交わしながら、事業を進める上での不安や課題について、参加者同士でワークを通じた取り組みを行った。

次年度は、今年度の取り組みを踏まえ、早い段階で広報用のチラシを作成し、相談者やセミナー参加者へ積極的に声掛けを行うことで、より多くの参加者を募りながら開催に向けた準備を進めていきたい。

4. 創業：ベンチャーマインドインターシップ

大学生から個別にLINEで問い合わせがあり、詳細を説明するために面談の予定を調整していたが、その後やり取りが途絶え、連絡が取れなくなった。原因として、来所が難しくなった可能性が考えられる。

次年度は、意欲が途切れないう迅速に対応するとともに、大学へのチラシ配布を再度行い、参加者の獲得に向けた取り組みを強化したい。

5. 創業セミナー

(1) 開催回数

合計：13回

(2) 申込・参加者数

申込総数：397名（男性：135名 女性：262名）

内参加者総数：284名（男性：105名 女性：179名）

参加者分類（在職中：65名、創業検討中：121名、創業準備中：21名、創業5年以内：77名）

(3) 講師

- ・高光 優海 [株式会社みらいのタネ]
- ・我那覇 聖 [株式会社ビジョンプロジェクト]
- ・島袋 稔也 [コザ信用金庫]
- ・北島 千鈴 [インスタ活用術カウンセラー起業コンサル]
- ・西平 守秀 [弁理士]
- ・高良 俊行 [一般社団法人 那覇青色申告会]

- ・金子 泉 [沖縄県よろず支援拠点コーディネーター]
- ・島尻 睦月 [BAR Upstair マネージャー]

(4) セミナー詳細

■ 創業・起業につなげる最初の一歩の踏み出し方

開催日時：令和6年4月12日（金）10：00～12：00

講座講師：高光 優海 [株式会社みらいのタネ]

参加者総数：22名（男性：12名 女性：10名）

参加者分類（在職中：7名、創業検討中：8名、創業準備中：3名、創業5年以内：4名）

▽内容

- ・30歳独身、元社員ただの女が実際に創業するまで
- ・個人事業主として独立した時にやった事
- ・当たり前の事が当たり前ができるようになってからのスタート
- ・活用したツール
- ・個人事業主⇒会社へ（会社設立の具体的な流れ）
- ・質疑応答

■ まずはここから「考えてみよう！」起業の為の目標設定の考え方

開催日時：令和6年5月17日（金）13：00～16：00

講座講師：我那覇 聖 [株式会社ビジョンプロジェクト]

参加者総数：23名（男性：4名 女性：19名）

参加者分類（在職中：4名、創業検討中：13名、創業準備中：0名、創業5年以内：6名）

▽内容

- ・起業で失敗しやすい人の共通点
- ・企画思考のススメ方（企画思考とは？）
- ・企画書を作成させる3つのポイント
- ・実践（グループで旅行の企画書をつくってみよう！）
- ・目標明確化の方法、目標を明確にする大切な2つの要素
- ・質疑応答

■ まずはここから「ヒトに伝えてみよう！」

開催日時：令和6年7月19日（金）13：00～16：00

講座講師：我那覇 聖 [株式会社ビジョンプロジェクト]

参加者総数：18名（男性：7名 女性：11名）

参加者分類（在職中：6名、創業検討中：8名、創業準備中：0名、創業5年以内：4名）

▽内容

- ・そもそもプレゼンテーションとは？
- ・分かり易く伝える為には事前に整理をすることが大切
- ・魅力を見つけるには比較すること
- ・聞き手の興味・関心を伝える
- ・ワーク（比較シート・プレゼンプレームを作ってプレゼンをしてみよう！）
- ・質疑応答

【共同開催】

■ 起業・開業に役立つ！トークイベント&個別相談会

開催日時：令和6年7月31日（金）13：30～14：45

講座講師：那覇商工会議所/沖縄よろず支援拠点/沖縄県信用保証協会/沖縄県立図書館
沖縄県事業承継・引継ぎセンター/なはし創業・就職サポートセンター

参加者総数：26名（男性：11名 女性：15名）

参加者分類（在職中：9名、創業検討中：15名、創業準備中：1名、創業5年以内：1名）

▽内容

- ・各関係機関の紹介
- ・創業するにあたって（事業計画書・融資・各関係機関の利用の仕方）
- ・各関係機関から応援メッセージ
- ・質疑応答
- ・個別相談会の開催（当日相談者数：3名）

【共同開催】

■ まずはここから「ヒトに相談しよう！」

令和6年8月30日（金）13：00～16：00

講座講師：我那覇 聖 [株式会社ビジョンプロジェクト]

参加者総数：16名（男性：4名 女性：12名）

参加者分類（在職中：1名、創業検討中：12名、創業準備中：1名、創業5年以内：2名）

▽内容

- ・目標を決める
- ・共感者をたくさんつくる（仲間を増やす）
- ・自分を信じる
- ・交流会

■ ビジネスを成功させる資金調達

開催日時：令和6年9月20日（金）13：00～15：00

講座講師：島袋 稔也 [コザ信用金庫]

参加者総数：21名（男性：8名 女性：13名）

参加者分類（在職中：5名、創業検討中：9名、創業準備中：2名、創業5年以内：5名）

▽内容

- ・なぜお金を借りるのか？
- ・資金調達に必要な書類と知識
- ・お金を貸す側はここを見ている
- ・時間軸と収益軸
- ・事業計画書の重要性と書き方ポイント
- ・資金調達に必要な関係機関と種類
- ・質疑応答

【共同開催】

■インスタグラム活用術と SNS 時代に気を付けるべき知的財産

開催日時：令和6年10月11日（金）13：00～16：00

講座講師：第一部）北島 千鈴 [インスタ活用術カウンセラー起業コンサル]

第二部）西平 守秀 [弁理士]

参加者総数：26（男性：6名 女性：20名）

参加者分類（在職中：3名、創業検討中：13名、創業準備中：4名、創業5年以内：6名）

▽内容

第一部

- ・なぜ SNS が必要なのか
- ・各 SNS の違い
- ・売れるアイコンとは、アカウント名、プロフィール
- ・ハッシュタグ
- ・認知 教育
- ・ファン化のコツ
- ・知らないと危険な NG 行為
- ・質疑応答

第二部

- ・著作権法の目的
- ・著作物とは、著作権とは
- ・著作権の種類、著作権を得るためには
- ・著作権人格権、著作権の利用について
- ・著作権侵害について
- ・肖像権、商標権
- ・著作権と SNS

- ・著作権の具体例クイズと SNS（文章編、画像編、動画・音楽編）
- ・質疑応答

【共同開催】

■ビジネスプランを磨きあげよう！はじめての事業計画書の作成①

開催日時：令和 6 年 10 月 17 日（木）13：00～16：00

講座講師：我那覇 聖 [株式会社ビジョンプロジェクト]

参加者総数：30 名（男性：13 名 女性：17 名）

参加者分類（在職中：8 名、創業検討中：7 名、創業準備中：3 名、創業 5 年以内：12 名）

▽内容

第一部

- ・創業講話：山城 大

第二部

- ・起業で失敗しやすい人の共通点
- ・目標を明確にする大切な 2 つの要素
- ・目的を見つけるには？
- ・目的・目標実現に必要な思考・感情
- ・質疑応答

【共同開催】

■ビジネスプランを磨きあげよう！はじめての事業計画書の作成②

開催日時：令和 6 年 11 月 7 日（木）13：00～16：00

講座講師：我那覇 聖 [株式会社ビジョンプロジェクト]

参加者総数：32 名（男性：14 名 女性：18 名）

参加者分類（在職中：10 名、創業検討中：9 名、創業準備中：3 名、創業 5 年以内：10 名）

▽内容

- ・前回の復習
- ・書き方のコツ
- ・目標明確化の方法
- ・目標を明確にする大切な 2 つの要素
- ・場と条件の考え方
- ・選ばれる理由の考え方
- ・叶えそうなレベルの考え方
- ・プレゼンテーションを聞く姿勢と意見の伝え方

【共同開催】

■ ビジネスプランを磨きあげよう！はじめての事業計画書の作成③

開催日時：令和6年12月5日（木）13：00～16：00

講座講師：我那覇 聖 [株式会社ビジョンプロジェクト]

参加者総数：19名（男性：7名 女性：12名）

参加者分類（在職中：7名、創業検討中：3名、創業準備中：0名、創業5年以内：9名）

▽内容

- ・ 前回の振り返り
- ・ 事業計画書を人に伝える/応援する
- ・ 保証協会から事業計画書のアドバイス
- ・ 講師と保証協会のディスカッション

■ 分かりやすく解説！確定申告セミナー

開催日時：令和6年12月12日（金）14：00～16：00

講座講師：高良 俊行 [一般社団法人 那覇青色申告会]

参加者総数：25名（男性：6名 女性：19名）

参加者分類（在職中：1名、創業検討中：10名、創業準備中：2名、創業5年以内：12名）

▽内容

- ・ 確定申告ってなんだろう？
- ・ 青色申告って？青色申告の特典
- ・ 白色申告と青色申告での違い
- ・ 純損失の繰越控除について
- ・ 質疑応答

■ 集客・商品魅力・SNS戦略のすべてがわかる&個別相談

開催日時：令和7年1月23日（木）13：00～14：30

講座講師：金子 泉 [沖縄県よろず支援拠点コーディネーター]

参加者総数：17名（男性：9名 女性：8名）

参加者分類（在職中：4名、創業検討中：7名、創業準備中：0名、創業5年以内：6名）

▽内容

- ・ ChatGTP 活用法
- ・ SNS戦略－Instagramの活用
- ・ Google ビジネスプロフィール、Google サイトの活用
- ・ 質疑応答

■ 開業出店までのステップと5つのポイント

開催日時：令和7年2月5日（金）14：00～16：00

講座講師：島尻 睦月 [BAR Upstair マネージャー]

参加者総数：9名（男性：4名 女性：5名）

参加者分類（在職中：0名、創業検討中：7名、創業準備中：2名、創業5年以内：0名）

▽内容

- ・物件探しと契約手続き
- ・資金集めと借入手続き
- ・大家さんとのトラブル
- ・内装工事
- ・やることの多さ・・・。
- ・質疑応答

（5）創業セミナーについて

今年度は創業セミナーを13回実施し、さらに共同トークイベント（那覇商工会議所、よろず支援拠点、県立図書館、グッジョブ相談センター）を開催した。また、沖縄県信用保証協会およびINPIとの共催セミナーも実施した。

共催セミナーでは、沖縄県信用保証協会の職員にも参加いただき、融資の立場から事業計画書の見方についてアドバイスをもらう機会を提供した。その結果、専門家の意見を直接聞くことができ参考になったという声も多く寄せられた。

また、3回ステップの創業セミナーでは、一つのテーマを深掘りする形式を採用したため、受講者同士の交流が促進され、ネットワークの形成にもつながったと感じられた。

分析

セミナーには延べ284名が参加し、その内訳は以下の通りである。

在職中：65名（23%）・創業検討中：121名（43%）・創業準備中：21名（7%）・創業5年以内：77名（27%）創業検討中の参加者が最も多い（43%）ことから、創業に必要な知識を得るために受講していると考えられる。

また、今年度は創業前のマインドセットだけでなく、SNS集客、確定申告、資金調達、飲食業に特化した開業準備など、より実践的なセミナー内容を提供した。その結果、参加者の関心を引きつけ、前年度よりも集客が増加した。さらに、個別相談にもつなげることができた。

しかしながら、創業スクーリングへの参加につなげる導線が十分ではなかったため、今後はセミナー参加者のニーズや要望をより詳細に把握し、創業スクーリングへ効果的につなげる仕組みを構築することが課題となる。

提言

今年度は、SNS 集客、事業計画書の作成、資金調達、飲食業の開業準備など、幅広いテーマでセミナーを開催することができた。また、創業スクーリングでは初級段階の参加者とディスカッションを実施し、創業に対する想いを深める機会を提供できた。

しかし、創業初級者の多くは創業への意欲は高いものの、具体的なステップを把握できていないケースが多い。そのため、次年度以降は以下のようなアプローチを強化し、より効果的な創業支援を行う必要がある。

創業希望者の状況に応じたステージ別セミナーの体系化が求められる。

- ① 初級者向け：「創業準備セミナー」
 - ・創業マインドの構築・ビジネスアイデアの整理・事業計画の基本
- ② 中級者向け：「実践型創業セミナー」
 - ・SNS マーケティング・集客戦略・資金調達（補助金・融資の活用）
- ③ 上級者向け：「事業成長セミナー」
 - ・クラウドファンディングの活用

これにより、参加者が自身の状況に応じたセミナーを受講しやすくなり、知識の定着と実践的な学びが促進される。

創業スクーリングへ効果的につなげるために、セミナーの最後に「次のステップ」としてスクーリングの紹介を徹底する。セミナー終了時に個別相談を案内し、スクーリングの参加促進。スクーリングの一部をセミナーと連動させ、実践的なワークショップを追加。

特に、創業初期段階では「個人で考える」よりも「他者との対話による学び」が重要であるため、セミナー参加者同士の交流機会を増やし、実践を伴う学習環境を提供することが効果的と考えられる。

今年度の共催セミナーの一部では、沖縄県信用保証協会の職員が事業計画書についてアドバイスを提供した。今後は、個別相談会を継続しながら、実際の事業計画書を作成するワークショップの開催を検討する。

- ・専門家による個別フィードバックの実施
- ・融資や補助金申請に向けた実践的なサポート

これにより、単なる知識提供にとどまらず、実際に事業計画を形にするサポートを強化する。

創業後の課題として、集客や販促の方法が分からず、売上が伸び悩むケースが多い。そのため、以下の取り組みを強化する。

- ・SNS 活用や広告戦略の見直しを行う「創業フォローアップセミナー」の実施
- ・成功事例の共有や、先輩起業家とのネットワーク形成の場を提供
- ・創業後も継続的に相談できる環境を整備し、外部の専門機関へとつなげる体制の強化

これにより、事業の成長を支える伴走型支援を充実させる必要がある。

6. 起業スクーリング

1) 開催回数

合計：3回

2) 参加者数

参加者総数：8名（男性：2名 女性：6名）

7. 就職相談

(1) 就職相談員

大城正子、本永万希子、伊波尚子

(2) 利用者総数

総数：597名（男性：189名 女性：408名）

※資料添付：詳細内訳

(3) 相談件数

相談件数：32件、電話1件（男性：16名 女性：16名）

(4) 就職決定者

決定者数：35名（男性：7名 女性：28名）

(5) 就職相談業務統括

統括

就職利用者は、597名が利用し、特に40代から60代が多く、50代が全体の38%を占めた。長年勤めた職場を離れ、新たな就職先を探すケースが増加し、「久しぶりの就職活動で何をすればよいか分からなかった」「サポートがあり助かった」といった声が寄せられた。

就職セミナーでは、派遣・一般事務・介護業界など多様な分野の仕事紹介を実施し、特に介護業界への関心が高まりつつあることが確認された。今年度は、沖縄県社会福祉協議会から講師を年3回招聘し、介護業界の現状や働き方について解説。参加者からは「介護のイメージが変わった」「幅広く就職先を見てみようと思った」との声が聞かれた。

相談業務の内容としては、履歴書の添削、面接練習、出産後の仕事の見つけ方、育児・介護と仕事の両立に関する相談が多く、個々の状況に応じたアドバイスを提供した。特に、介護をしながら働く方法についての相談は毎年あり、柔軟な働き方や適職選びのサポートが求められる状況であった。

分析

ライフステージに応じた就職相談の増加：出産後の仕事復帰に関する相談や、育児や介護と仕事の両立をどのように進めるかといった相談が増えている。柔軟な働き方を支援する情報提供や、パート・時短勤務の選択肢を増やすための企業との連携強化が求められる。

個別支援の重要性：履歴書の添削や面接練習など、マンツーマンでの支援が求められるケースが多い。一方で、窓口相談の利用がまだ十分に増加しておらず、セミナー受講者との接点を増やす仕組み作りが必要。

提言

ライフステージに応じた就職支援の強化：育児・介護と両立しやすい職場の紹介を強化し、求職者に適した仕事を見つけられる環境を整える。出産後の仕事復帰を支援するため、育児と仕事の両立をテーマにしたセミナーを他の専門機関と協力し開催したい。

個別相談の利用促進と継続的なサポート：セミナー受講者に対して窓口相談の利用を促進し、就職活動を継続的にサポートする体制を強化する。履歴書の添削や面接練習をより充実させ、実践的な就職対策を提供する。

企業との連携を強化し、求職者の選択肢を拡大：企業とのネットワークを広げ、柔軟な働き方（パート・時短勤務・テレワークなど）の選択肢を増やす。企業の採用担当者との意見交換の機会を増やし、求職者の実情に合った求人情報を提供する。次年度は、これらの取り組みを通じて、より多くの求職者がスムーズに就職できる環境を整え、長期的なキャリア形成を支援していくことが求められる。

8. 就職セミナー

（1）開催回数

合計：58回

（2）申込・参加者数

申込総数：258名（男性：59名、女性：199名）

内参加者総数：225名（男性：56名、女性：169名）

（3）講師

- ・大城正子（なはし創業・就職サポートセンター相談員）
- ・本永万希子（なはし創業・就職サポートセンター相談員）
- ・伊波尚子（なはし創業・就職サポートセンター相談員）

(4) 開催セミナー

[4月] 6回実施

- ・応募書類の書き方 (4日午後・9日午前)
- ・面接のキホンと身だしなみ (9日午後)
- ・お仕事紹介「介護」(16日午前)
- ・お仕事紹介「派遣の活用法」(4日・16日午後)

[5月] 4回実施

- ・面接のキホンと身だしなみ ((9日午前)
- ・応募書類の書き方 (9日午後)
- ・お仕事紹介「福祉関係」(14日)
- ・相手に伝わるコミュニケーション (23日)

[6月] 4回実施

- ・就職のキホン (6日午前)
- ・お仕事紹介「派遣の活用法」(6日午後)
- ・面接のキホンと身だしなみ (13日)
- ・応募書類の書き方 (20日)

[7月] 4回実施

- ・お仕事紹介「事務」(4日午前)
- ・就職のキホン (4日午後)
- ・応募書類の書き方 (11日)
- ・就活の身だしなみ&メイク (18日)

[8月] 4回実施

- ・お仕事紹介「派遣の活用法」(8日午前)
- ・就職のキホン (8日午後)
- ・相手に伝わるコミュニケーション (15日午前)
- ・就活の身だしなみとメイク (15日午後)

[9月] 4回実施

- ・就活のキホン (5日)
- ・応募書類の書き方 (12日午前)
- ・面接のキホンと身だしなみ (12日午後)
- ・求人の探し方 (19日)

[10月] 6回実施

- ・面接のキホンと身だしなみ (4日午前)
- ・応募書類の書き方 (4日午後)
- ・就職活動のキホン (9日)
- ・電話対応マナー (25日)

[11月] 4回実施

- ・面接のキホン (6日午前)
- ・応募書類の書き方 (6日午後)
- ・お仕事紹介「介護」(12日)
- ・電話対応マナー (19日)

[12月] 6回実施

- ・電話対応 (9日)
- ・応募書類の書き方 (12日)
- ・面接のキホン (17日午前)
- ・面接対策実践 (17日午後)
- ・お仕事紹介「派遣の活用法」(18日午前)
- ・お仕事紹介「事務」(18日午後)

[1月] 4回実施

- ・ミドル世代の就活基本セミナー (10日)
- ・ミドル世代のための応募書類の書き方 (15日)
- ・就職後も活かせるコミュニケーション術 (22日)
- ・面接力向上セミナー (29日)

[2月] 6回実施

- ・お仕事紹介事務の仕事ってどんなもの? (5日)
- ・結果をつかむ! 就職活動のキホンと成功の秘訣 (12日)
- ・お仕事紹介福祉の魅力とやりがい (13日)
- ・第一印象で差をつける! 面接の基本スキル (19日)
- ・今すぐ使える! 面接実践スキルアップ (21日)
- ・伝える力をゼロから磨く! 誰でもできるコミュニケーション術 (27日)

[3月] 6回実施

- ・ミドル世代の就活基本セミナー (7日)

- ・ミドル世代が面接で成功するための秘訣（12日）
- ・お仕事紹介「派遣の働き方」（14日午前）
- ・面接準備の基本と実践ポイント「派遣」（18日）
- ・知っておきたい！求人の探し方（21日）
- ・ミドル世代向け応募書類の基本と実践ポイント（25日）

（5）就職セミナーについて

総括

就職セミナーの参加者は20代から60代と年齢層の幅があるが、中でも50代から60代が多い。今年度は「面接の基本」から面接実践を取り入れたが、面接実践の申込は少なくなってしまう。面接の基本を受講した人により実践的なワークの重要性を伝えたいと思う。個別での相談においては、介護と仕事の両立の仕方。派遣社員で出産を機に仕事を辞めてしまった人が仕事を探したいなどがあった。

分析

中高年世代の受講生が多いこと、異業種への転職にも興味を持つために。沖縄県社会福祉の専門家を招き、介護業界についてのセミナーを設けた。受講生からも「仕事がきついイメージがあったが、話を聞いてみると違うんだな」と思い、具体的な話を聞きたい」と福祉業界に興味を持ち始めた方がいました。今後も他の専門機関の業界研究を積極的な参加を奨励し、参加者が幅広い選択肢を持つことができるよう支援していくことが重要と考えられます。

9. 沖縄県正規雇用採用力向上モデル事業共催による就活セミナー

（1）開催回数

合計：2回

（2）申込・参加者数

申込総数：21名（男性：3名、女性：18名）

内参加者総数：14名（男性：3名、女性：11名）

（3）講師

小宮仁至（ファンシップ株式会社）

(4) セミナー詳細

■ 企業目線で考える就活セミナー&採用担当者の本音を聴くトークセッション

①開催日時：令和6年1月16日（水）14：00～16：00

ゲスト企業：株式会社アイセックジャパン、株式会社おきなわ屋

②開催日時：令和6年1月20日（月）14：00～16：00

ゲスト企業：株式会社おきなわ屋

▽内容

- ・採用コンサルタントから見る昨今の求人状況、求人企業について
- ・求人広告には載っていない実際の仕事内容、企業の普段の様子
- ・採用担当者の本音！こういう人と働きたい！
- ・転職活動の悩みを聞きます！

(5) セミナー総括

イベント名を「企業目線で考える就活セミナー&採用担当者の本音を聴くトークセッション」と題し、沖縄県正規雇用採用力向上モデル事業事務局と共催で計2回開催。計2回開催された本セミナーでは、20代から60代まで幅広い求職者が参加し、企業の採用担当者との本音トークを通じて、採用基準や就職活動のポイントを学ぶ機会となった。

セミナー前半（第一部）では、「レンアイ型採用理論」をもとに、就職活動を「人のご縁」と捉え、主体的に行動することの重要性が伝えられた。「仕事がない」「自分には何もできない」といった誤解を解き、求職者自身が前向きに挑戦することの大切さを再認識する場となった。また、沖縄県内に3万件以上の求人があるにもかかわらず、求職者と企業が出会えていない現状を指摘し、就職活動では「動かなければ誰も迎えに来ない」というメッセージが強く伝えられた。さらに、実際に未経験からキャリアチェンジに成功した事例を紹介し、自身の経験を活かして働く可能性についても考えを深める機会となった。

後半（第二部）では、企業の採用担当者が登壇し、面接時に重視するポイントや採用の決め手について率直な意見を共有。特に「履歴書の内容だけでなく、人柄や姿勢、第一印象が重要」という話が印象的で、採用側が求職者のどこを見ているのかが具体的に伝えられた。参加者からは、「面接時に土日休みや時短勤務の希望を伝えてもよいか」といった実践的な質問が寄せられ、採用担当者がその場で本音で回答。不採用時の企業側の気持ちについても語られ、「企業が求める条件と合わなかっただけで、個人の能力が否定されたわけではない」「次へ、次へとどんどんチャレンジしてほしい」という前向きなメッセージが送られた。少人数での回では、一人ひとりの疑問に対してより丁寧な対応ができ、深い学びにつながった。

また、那覇市女性デジタル人材育成支援事業の受講者も参加し、企業との対話を通じて実際に採用が決まったケースもあった。「求人に掲載されていない企業へのアプローチをしてもよい」と背中を押され、就職活動に対する不安が解消されたという声も多く聞かれた。求職者が企業との接点を持ち、自ら行動することの大切さを実感する、満足度の高いセミナーとなった。

10. 事業全体総括と今後の課題

総括

令和6年度は、創業・就職支援の充実を図るため、創業相談・就職相談・セミナーの強化を実施し、より多くの利用者に支援を提供した。創業相談は185件、就職相談は32件となり、特に創業希望者の約75%が30～40代と、働き盛りの世代からの相談が多かった。また、移住・Uターン希望者の創業相談も増加し、地域資源を活かした事業アイデアが多く見受けられた。

就職支援では、50代以上の相談者が38%を占め、長年のキャリアを活かした転職を希望する傾向があった。就職セミナーでは、面接実践や異業種転職の支援を強化し、参加者の就職意欲向上に寄与した。特に、企業採用担当者との対話型セミナーは企業のリアルな採用基準を知る貴重な機会となり、参加者から高い評価を得た。

分析・提言

① 創業支援のさらなる強化

起業準備の段階ごとに体系化したセミナーを提供し、基礎知識から実践までの支援を充実させる。助成金・補助金に頼らない創業支援を推進し、資金計画の強化を図る。創業後のフォローアップ体制を強化し、マーケティングや資金繰りの支援を継続的に実施。

② 就職支援の充実と実践的なアプローチ

面接実践セミナーの強化により、求職者が自信を持って就職活動を進められる環境を整える。企業目線のセミナーを継続実施し、求職者が採用基準を理解し、効果的なアピールができるよう支援する。令和7年度は、創業・就職の両面から支援を充実させ、より多くの利用者が安心してキャリア形成できる環境を提供することを目指す。

令和6年4月～令和7年3月 創業支援実施報告書

※延べ人数で記載

利用状況	相談【1】	185 名	講座・起業スクーリング【2】	292 名	その他【3】口 〈電話(日程調整等)・PC利用・書籍閲覧・チラシ・申請書受取他〉	524 名
------	-------	-------	----------------	-------	---	-------

利用者総数【1】+【2】+【3】	男性(※1)	429 名	女性(※2)	572 名	合計	1001 名
------------------	--------	-------	--------	-------	----	--------

【1】相談	185 名
-------	-------

内訳	年代比	男性	10代 0 名	20代 8 名	30代 44 名	40代 25 名	50代 11 名	60代以上 4 名	計(※1) 92 名
		女性	10代 0 名	20代 13 名	30代 26 名	40代 41 名	50代 11 名	60代以上 2 名	計(※2) 93 名
		計	10代 0 名	20代 21 名	30代 70 名	40代 66 名	50代 22 名	60代以上 6 名	合計【1】 185 名
	居住地	那覇市	133 名	市外	49 名	うち電話相談	3 名		

相談内容	創業前相談	74	情報収集	93	資金調達・融資関連	37
	販路開拓	21	事業計画書	38	人材育成	3
	資格・手続き等	2	創業後相談	22	その他	12
	証明書発行相談	68	※ 相談内容については重複あり			

【2】講座	(年代不明4名:男性2名、女性2名)	284 名
-------	--------------------	-------

内訳	年代比	男性	10代 0 名	20代 5 名	30代 20 名	40代 24 名	50代 42 名	60代以上 12 名	計(※1) 105 名
		女性	10代 0 名	20代 9 名	30代 34 名	40代 75 名	50代 38 名	60代以上 21 名	計(※2) 179 名
		計	10代 0 名	20代 14 名	30代 54 名	40代 99 名	50代 80 名	60代以上 33 名	合計【2】 284 名

【2】起業スクーリング	8 名
-------------	-----

内訳	年代比	男性	10代 0 名	20代 0 名	30代 0 名	40代 0 名	50代 2 名	60代以上 0 名	計(※1) 2 名
		女性	10代 0 名	20代 1 名	30代 1 名	40代 2 名	50代 0 名	60代以上 2 名	計(※2) 6 名
		計	10代 0 名	20代 1 名	30代 1 名	40代 2 名	50代 2 名	60代以上 2 名	合計【2】 8 名

【3】その他 〈電話(日程調整等)・PC利用・書籍閲覧・チラシ・申請書受取 他〉	524 名
--	-------

内訳	年代比	男性	10代 1 名	20代 15 名	30代 89 名	40代 63 名	50代 50 名	60代以上 12 名	計(※1) 230 名
		女性	10代 0 名	20代 24 名	30代 78 名	40代 122 名	50代 55 名	60代以上 15 名	計(※2) 294 名
		計	10代 1 名	20代 39 名	30代 167 名	40代 185 名	50代 ## 名	60代以上 27 名	合計【3】 524 名

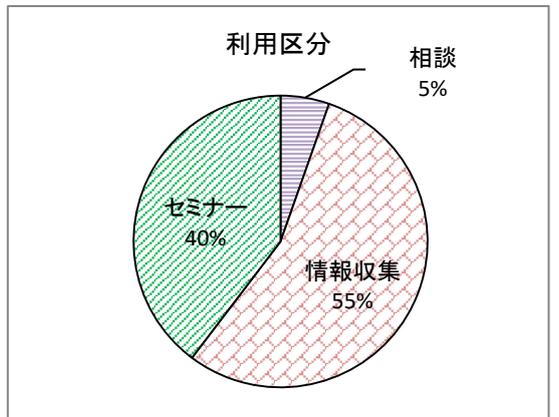
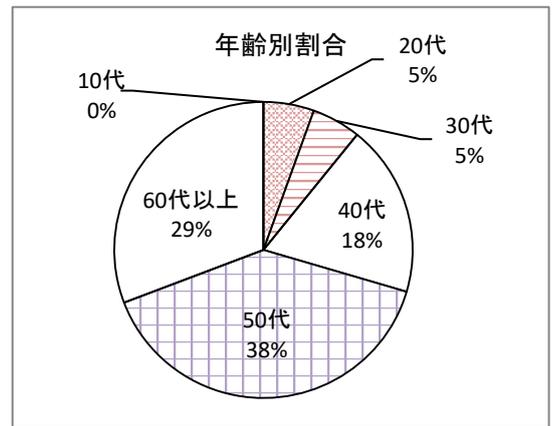
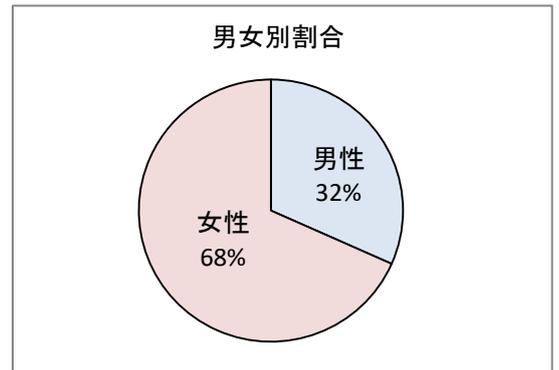
【4】特定創業支援事業実績報告件数										68名
内訳	年代比	男性	10代 0名	20代 3名	30代 14名	40代 19名	50代 5名	60代以上 1名	計	42名
		女性	10代 0名	20代 4名	30代 10名	40代 11名	50代 1名	60代以上 0名	計	26名
		計	10代 0名	20代 7名	30代 24名	40代 30名	50代 6名	60代以上 1名	合計【4】	68名

【5】証明書発行人数					67名	【6】証明書発行枚数					107枚
内訳	年代比	男性	10代 0名	20代 3名	30代 17名	40代 15名	50代 5名	60代以上 1名	計	41名	
		女性	10代 0名	20代 4名	30代 10名	40代 11名	50代 1名	60代以上 0名	計	26名	
		計	10代 0名	20代 7名	30代 27名	40代 26名	50代 6名	60代以上 1名	合計【5】	67名	
用途	登録免許税	17	創業関連保証	34	県創業支援資金	41	その他	15	合計【6】	107	
追跡調査(電話・メール)				164件		創業件数			18件		

実施場所	なは市民協働プラザBコア地下1階 なはし創業・就職サポートセンター内
相談員	大城 まさこ / 本永 万希子 / 伊波 尚子

【就職】2024年4月～2025年3月 利用集計一覧

利用者内訳	分類	人数	割合
	男性	189 名	32%
	女性	408 名	68%
	10代	0 名	0%
	20代	31 名	5%
	30代	30 名	5%
	40代	106 名	18%
	50代	224 名	38%
	60代以上	174 名	29%
	求職中	571 名	96%
	学生	5 名	1%
	在職中	19 名	3%
	その他	0 名	0%
	本人以外	2 名	0%
	相談	32 名	5%
	情報収集	328 名	55%
	セミナー	237 名	40%
	パソコン	47 名	8%
	ミニセミナー	176 名	29%
	お仕事説明会	47 名	8%
その他(共催セミナー)	14 名	2%	
合計	597 名		



開所日数	243 日
利用者平均	2 名

天気	日数	来所者総数	平均利用者数
晴れ	147	378	3
曇	60	137	2
雨	36	82	2

相談内訳	
相談カード有	31 件
電話相談	1 件